

第19回「大学コンソーシアム岡山」運営委員会 議事要旨

- 日 時：平成21年12月9日（水）16時00分～17時15分
- 場 所：岡山理科大学第27号館2階 セミナー室
- 出席者：27／36
- 欠席者：岡山県立大学（子野日）、岡山学院大学（高田）、岡山商科大学（大崎）、川崎医科大学（若狭）、川崎医療福祉大学（安藤）、吉備国際大学（加藤）、美作大学（片山）、岡山県（畦坪）、岡山経済同友会（原）
- 陪席者：中国銀行（中島調査役）、財務省（山見岡山財務事務所総務課長）、おかやま観光コンベンション協会（徳弘専務理事、疋田事務局長）

○議 事：

議事に先立ち、前回議事要旨（案）の確認が行われ、原案のとおり、承認された。

続いて、以下について説明と協力要請があった。

- ①財務省中国財務事務局岡山財務事務所から、大学生の金融被害に対する学生支援関係の教職員研修に関して、資料に基づく説明と協力要請があった。
- ②おかやま観光コンベンション協会から、岡山観光情報センター整備に関して、資料に基づく説明と協力要請があった。

○審議事項

1 平成22年度事業計画（案）について

委員長の指名により、各事業部リーダー等から【資料1】に基づき、今年度戦略 GP に採択された「岡山オルガノン」との関連を交えながら説明があり、審議の結果、微細な変更を含めて企画会議で審議した上で、3月に開催される代表者会議に諮ることが了承された。

2 平成21年度決算見込（案）及び平成22年度予算（案）について

委員長より、【資料2】に基づき、会費の値上げについて審議され、以下の項目について検討した。

・現在の正会員会費（一律8万円＋学生数×100円（大学の場合））では、次年度予算（案）の予備費が大幅な減額となる。

・「岡山オルガノン」事業の終了後の受け皿となることを考慮すると、現行のままでは予備費がなくなる恐れがある。

これらを踏まえ、会費は一律8万円＋学生数×150円（大学の場合）にしたい旨の提案があった。これについては各大学で検討し、後日回答することを要請した。回答内容によって、各委員の意見等を聞く必要が生じた場合には、委員長判断において次回の代表者会議前に本委員会を開催する措置をとることとした。

3 平成22年度事業部及び事務局体制について

委員長より、【資料3】に基づき、現在の体制についての説明があった。現時点では次期会長校の候補が未決定のため、代表者会議までに候補を決定する旨、また、候補を代表者会議に諮り決定したい旨の提案があり、了承され

た。さらに、これに併せて、事業部体制についても企画会議等で検討していきたい旨の提案があり、了承された。

4 平成21年度事業計画について

産学官連携事業部リーダーより、【資料4】に基づき、「エコシンポジウム」を開催する旨の説明があり、了承された。詳細が決定次第、各連携校へ案内し、参加を募りたいとの提案があり、了承された。

○報告事項

1 各事業部報告

委員長の指名により、各事業部リーダー等から【資料5】に基づき詳細な説明があった。

・大学教育事業部

事業部リーダーより、【資料5-1】に基づき報告があった。また、平成22年度単位互換授業科目の提供について、締切日を1月15日に設定しており、改めて協力要請を行った。

・社会人教育事業部

委員長より、【資料5-2】に基づき報告があった。また、平成22年度前期吉備創生カレッジの科目提供依頼について、締切日を12月22日に設定しており、改めて協力要請を行った。

・産学官連携事業部

事業部リーダーより、【資料5-1】に基づき報告があった。

2 第6回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラムについて

委員長より、【資料6】に基づき報告があった。

3 第8回代表者会議について

委員長より、【資料7】に基づき報告があった。

○その他

1 京都FD開発推進センター ニュースレターについて

委員長より、資料に基づく説明があった。

以 上